

チベットひとり旅

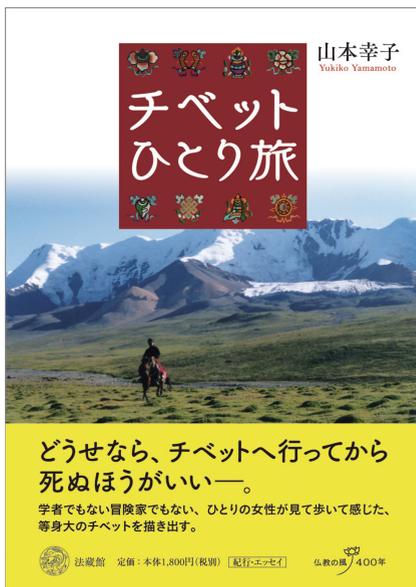
やまもと ゆきこ

山本幸子 著

▼A5判並製カバー・二四〇頁・本体一、八〇〇円十税

2017年1月刊行

著者の長年にわたるチベット文化圏への旅から得た様々な体験、人々との邂逅を綴る。ひとりの女性が見て歩いて感じた、等身大の子ベットの描き出す。



【目次】

まえがき

チベットひとり旅 二〇〇四年

行先：【アムド地方】西寧／レゴン（同仁）／サンチュ（夏河）／ツォエ（合作）／タクツァン・ラモ（郎木寺）／ゾルゲ（若尔盖）／スムチエ（松藩）
【カム地方】成都／タルツェンド（康定）／リタン（理塘）／ラガン（塔公）

チベット漂泊 二〇〇六年

行先：【蘭州】蘭州市
【アムド地方】サンチュ（夏河）／ツォエ（合作）／マチュ（瑪曲）／西寧／タクツェル（紅崖村）／マチエン（大武）／アニメマチェン山域

インド・ネパール仏跡巡礼の旅 一九八三年

行先：【インド】ブッダガヤ／パトナ／ラクソール／ワラナシ
【ネパール】ビルガンジ／カトマンズ／ポカラ／バイラン／ルンビニ

インドのチベット文化圏の旅 一九九八年

行先：ダラムサラ

あとがき

【著者略歴】

山本幸子（やまもと ゆきこ）

一九四七年京都市生まれ。京都大学農学部林学科博士課程単位取得、京都市立高校国語科教諭を経て、佛教学文学部仏教学科博士課程満期退学。詩誌『アリゼ』同人、日本現代詩人会会員、日本チベット学会会員、京都・北山クラブ会員。著作に、詩集『上流の虫』（編集工房ノア）、詩集『山上の池（ゴサインクンド）』（砂子屋書房）、山本フミ子自分史『わたしは泣かない』（アスタリスク）、二〇〇三年NHK自分史文学賞優秀賞、山本フミ子自分史『天神さんからはじまった』、詩集『母を食べる』（編集工房ノア）、詩集『テルマ』（湯川書房）がある。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
法藏館	
山本幸子 著	
チベットひとり旅	
ISBN : 978-4-8318-6235-8 C0039	
お名前	住所
お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

各国情勢・社会・エッセイ